

# 平成 27 年度全国学力・学習状況調査の結果について

二宮町教育委員会

## 1 はじめに

平成 27 年 4 月に実施された「平成 27 年度全国学力・学習状況調査」の二宮町立小・中学校の調査結果の概要をお知らせします。二宮町教育委員会では調査結果及び課題等を公表することにより、町民の皆様をはじめ児童生徒に関わる様々な立場の方に関心をもっていただき二宮町の学習状況の改善や児童生徒の学習意欲の向上につなげていきたいと考えております。

本調査の結果は町全体のものであり各学校や児童生徒個人の学力や学習状況を表すものではありません。また、本調査は児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面の結果です。

町民の皆様におかれましては、本調査の目的及び結果公表の趣旨をご理解いただくとともに、数値結果だけを重視するのではなく教育の過程も勘案いただき、本町の児童生徒の健全育成のために公表資料を有効にご活用くださいますようお願いいたします。

## 2 調査の概要

### (1) 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### (2) 調査の内容

#### ・児童生徒に対する調査

##### ア 教科に関する調査

小学校調査：国語・算数・理科      中学校調査：国語・数学・理科

出題範囲   ：調査する学年の前学年までに含まれる指導事項

出題内容

#### 主として「知識」に関する問題（A）

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした出題

#### 主として「活用」に関する問題（B）

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした出題

※ 理科については、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に出題

## イ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

### ・学校に対する調査

#### 質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査

### (3) 実施期日

平成 27 年 4 月 21 日 (火)

### (4) 調査を実施した児童生徒数

小学校 6 年生 217 人

中学校 3 年生 233 人

## 3 調査の結果

### (1) 平均正答率 (%)

| 学年   | 教科   | 国語 A | 国語 B | 算数・<br>数学 A | 算数・<br>数学 B | 理科   |
|------|------|------|------|-------------|-------------|------|
|      |      | 小学校  | 二宮町  | 66.0        | 62.4        | 70.8 |
| 6 年生 | 神奈川県 | 67.9 | 64.3 | 74.0        | 44.8        | 60.4 |
|      | 全国   | 70.0 | 65.4 | 75.2        | 45.0        | 60.8 |
| 中学校  | 二宮町  | 79.9 | 72.4 | 69.4        | 48.0        | 56.1 |
| 3 年生 | 神奈川県 | 76.0 | 66.5 | 65.0        | 43.3        | 52.8 |
|      | 全国   | 75.8 | 65.8 | 64.4        | 41.6        | 53.0 |

(2) 設問別の状況（80%以上及び50%以下の設問）・正答数分布グラフ（柱状グラフ）・  
学習指導要領の領域等の平均正答率の状況（雲の巣グラフ）

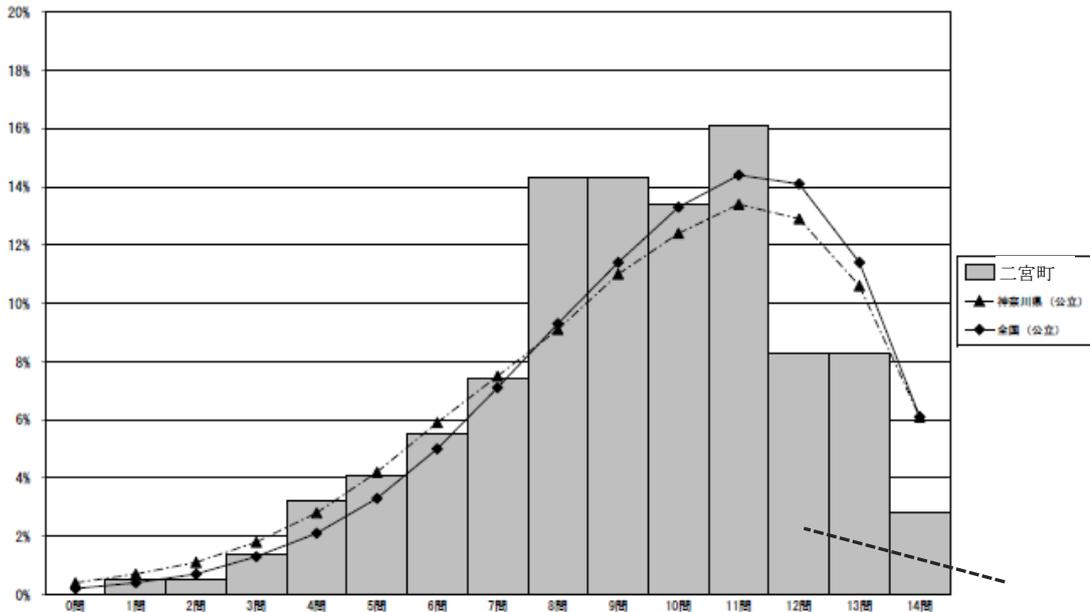
【小学校 国語 A：主として知識】

○80%以上の平均正答率であった問題

- ・漢字を正しく読む
- ・具体的な事例を挙げて説明する文章を書く

○50%以下の平均正答率であった問題

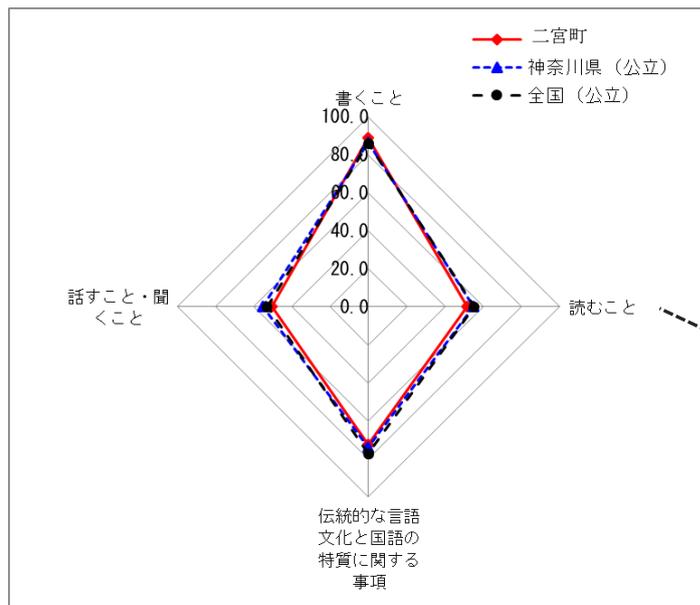
- ・文の中における主語を捉える
- ・新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉える



中央値：二宮町 9.0 神奈川県 10.0 全国 10.0 標準偏差 2.6

柱状グラフが二宮町です。縦軸が全体に占める割合、横軸が正答問題数です。正答数の分布がわかります。

小国 A では 12 問以上正答している児童の割合が国・県より少ないです。



実線に●(赤い線)が二宮町です。領域の偏りの有無がわかります。

小国 A では「書くこと」の領域が国・県を上回っています。

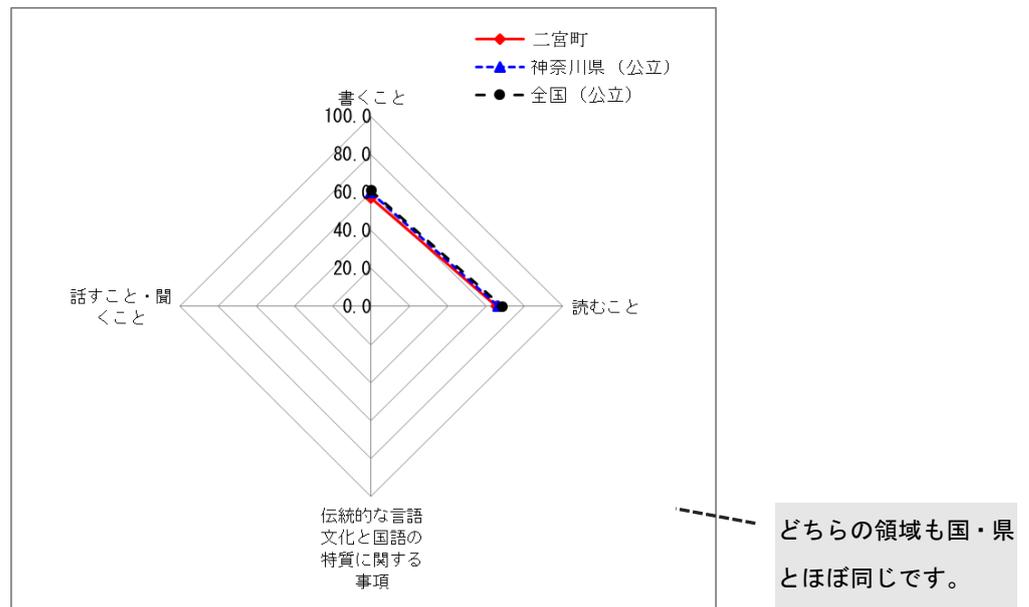
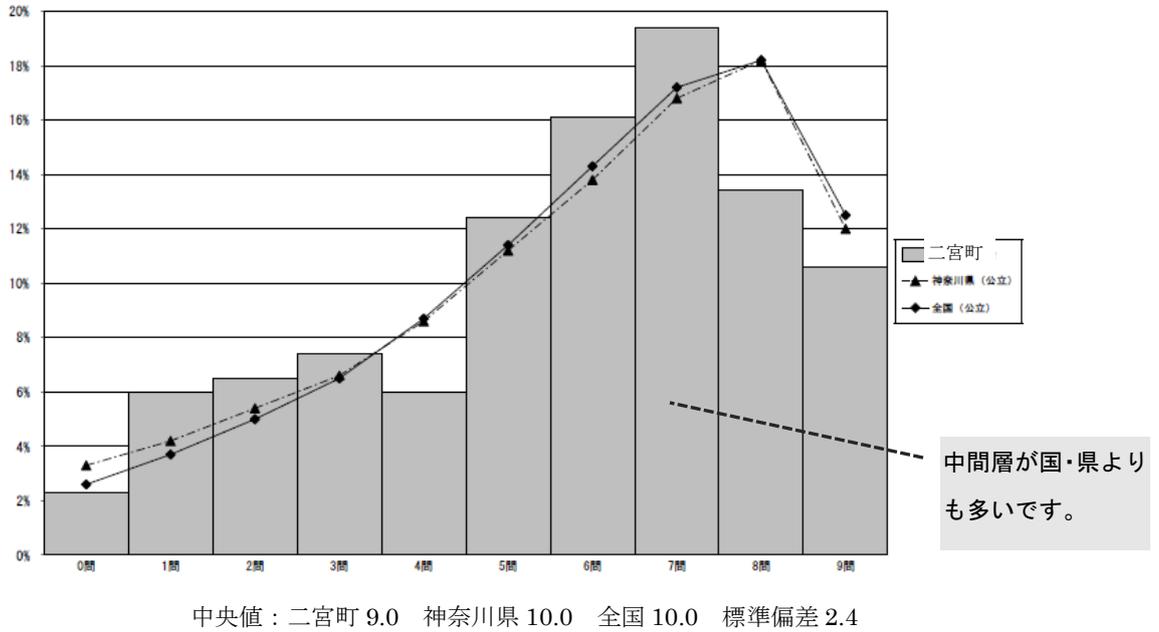
【小学校 国語B：主として活用】

○80%以上の平均正答率であった問題

- ・目的に応じ、中心となる語や文を捉える

○50%以下の平均正答率であった問題

- ・目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書く
- ・文章と図を関連付けて、自分の考えを書く



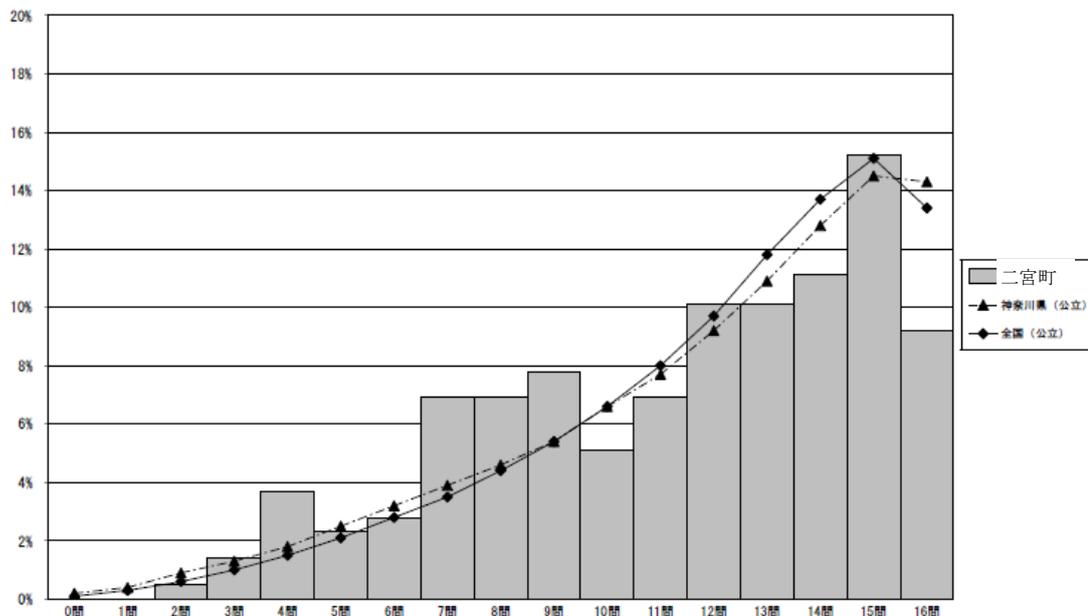
【小学校 算数 A：主として知識】

○80%以上の平均正答率であった問題

- ・ 繰り上がりのある2位数の加法の計算をすることができる
- ・ 異分母の分数の減法の計算をすることができる
- ・ 除数が整数である場合の分数の除法の計算をすることができる
- ・ グラフに表されている事柄を読み取ることができる
- ・ 式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解することができる

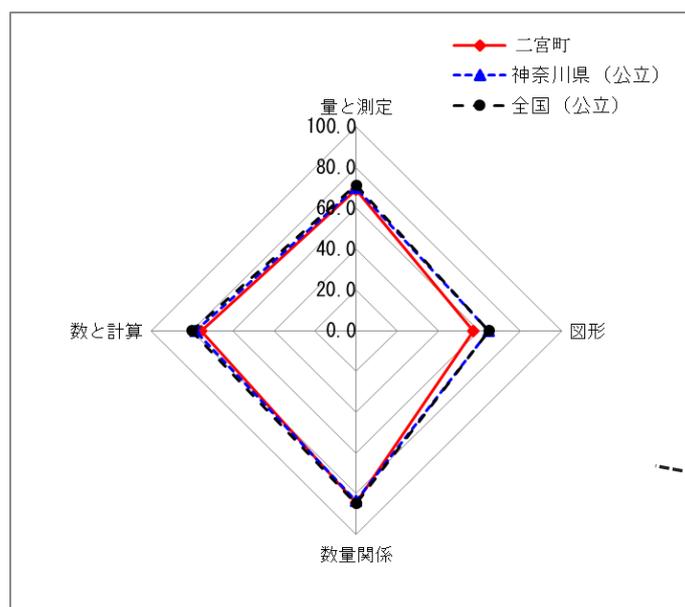
○50%以下の平均正答率であった問題

- ・ 円の性質から三角形の等辺を捉え、二等辺三角形の性質から底角の大きさを求める



中央値：二宮町 12.0 神奈川県 13.0 全国 13.0 標準偏差 3.6

正答数の少ない児童が国・県よりも多いです。



「図形」の領域で課題が見られます。

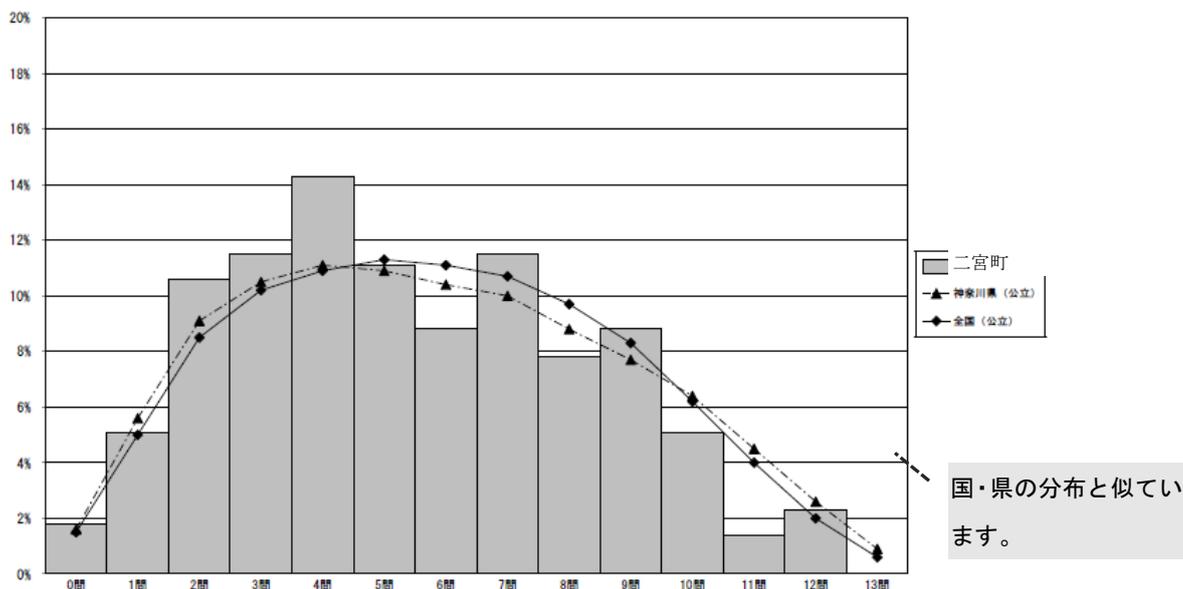
【小学校 算数B：主として活用】

○80%以上の平均正答率であった問題

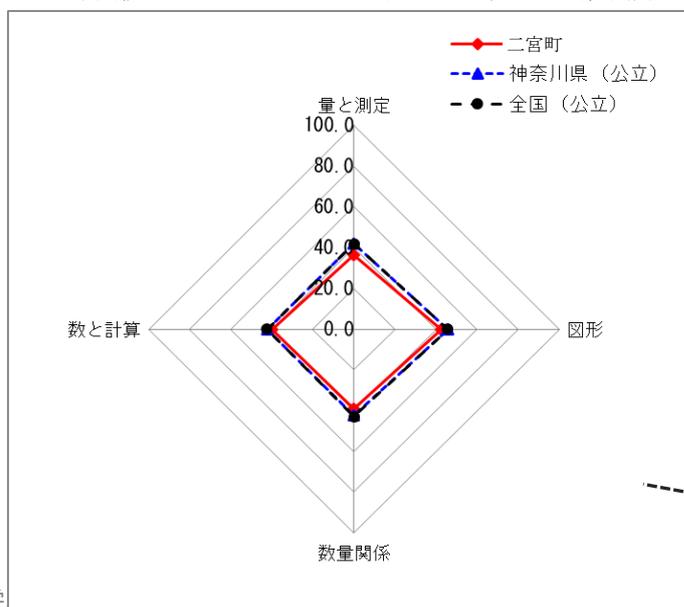
- ・平行四辺形の性質を基に、平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを理解している

○50%以下の平均正答率であった問題

- ・示された二組の道のりが等しくなる根拠として、図形を見だし、その図形の性質を記述できる
- ・示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求める
- ・示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを指摘し、正しい求め方と答えを記述できる
- ・正三角形の性質を基に、示された周の長さから辺の長さが等しくなる位置を求めること
- ・正三角形の性質や合同な三角形の性質を基に、 $\odot$ の角が $30^\circ$ になる理由を記述できる
- ・四捨五入して千の位までのおよその数にして計算することができる
- ・概数を用いた見積りの結果とそれに基づく判断を理解し、3000個集めればよい理由を記述できる
- ・長方形の面積を2等分する考えを基に、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を記述できる
- ・条件を変更した場面に面積を2等分する考えを適用して、示された部分の面積を求める



中央値：二宮町 5.0 神奈川県 6.0 全国 6.0 標準偏差 2.9



「量と測定」の領域で課題が見られます。

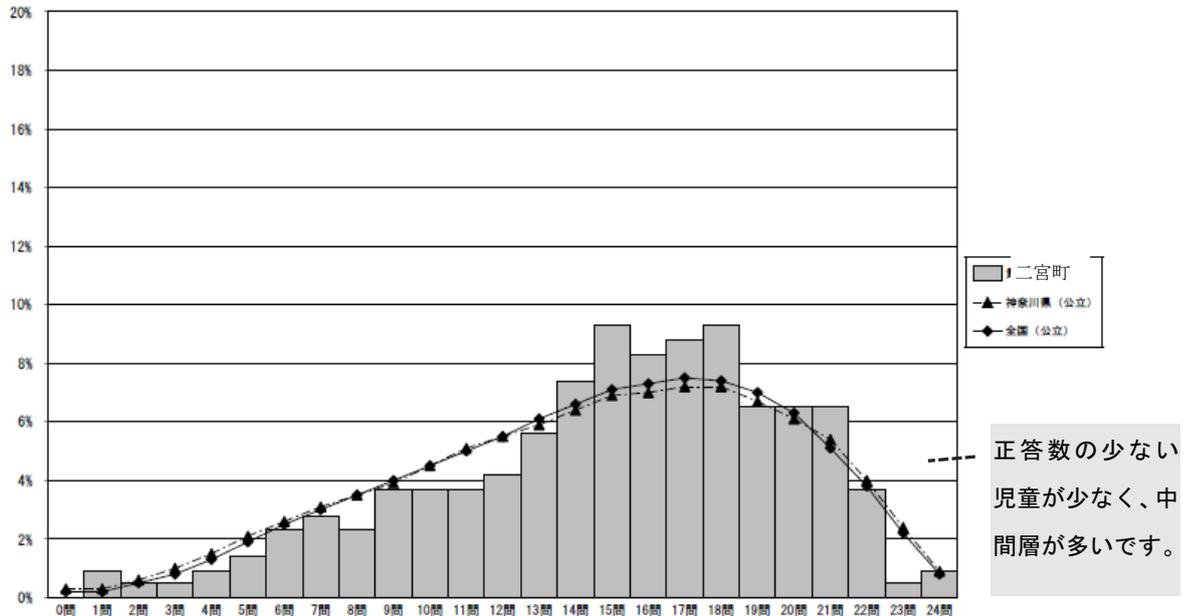
【小学校 理科】

○80%以上の平均正答率であった問題

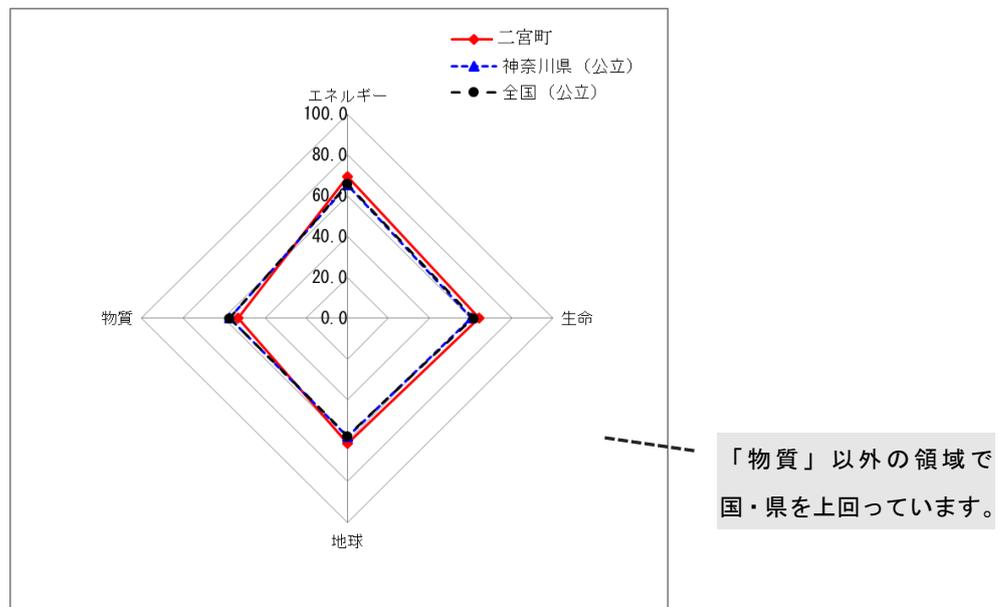
- ・振り子時計の調整の仕方を調べるための実験について条件を制御しながら構想できる
- ・メダカの雌雄を見分ける方法を理解している

○50%以下の平均正答率であった問題

- ・顕微鏡の適切な操作方法を身に付けている
- ・植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して、その内容を記述できる



中央値：二宮町 16.0 神奈川県 15.0 全国 15.0 標準偏差 4.8



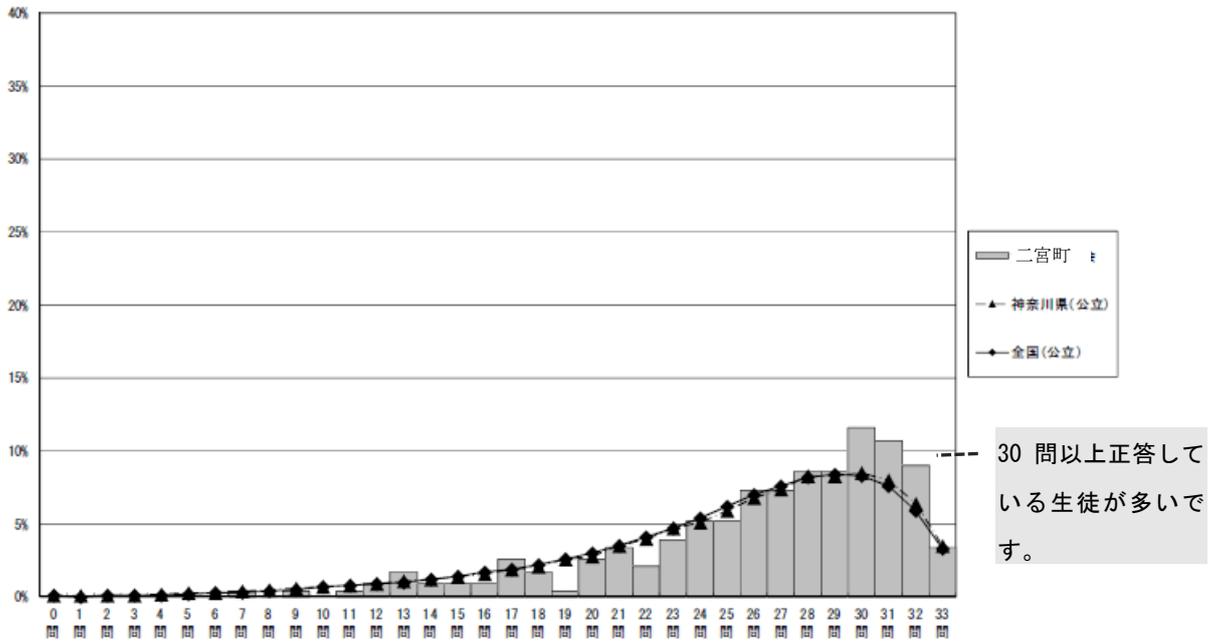
【中学校 国語 A：主として知識】

○80%以上の平均正答率であった問題

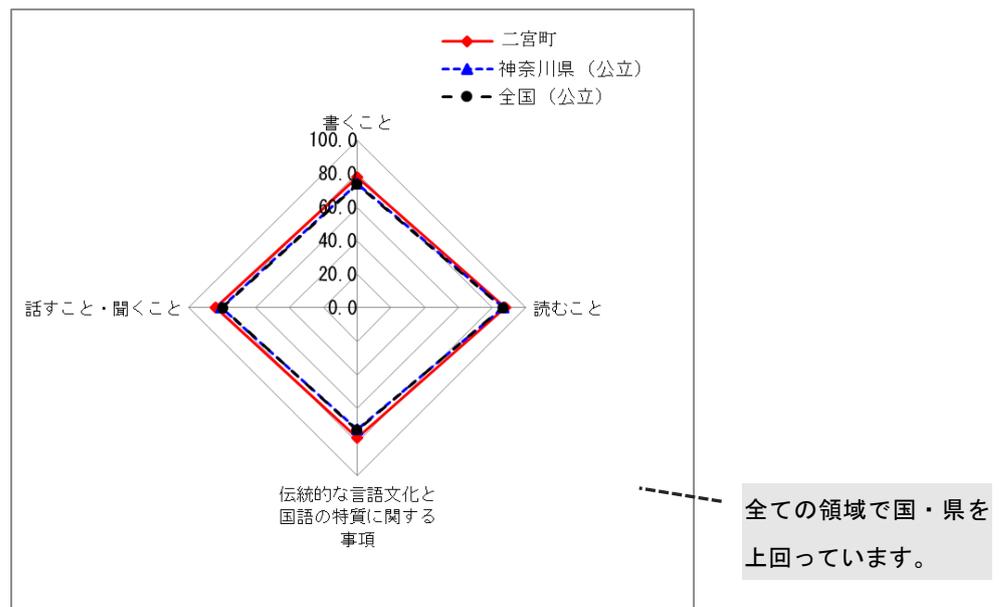
- ・相手の反応を踏まえて話す
- ・意見を支える根拠の明確さについて助言する
- ・書いた文章を読み返し，語句の選び方や使い方を工夫して書く
- ・登場人物の心情や行動に注意して読み，内容を理解する
- ・登場人物の言動の意味を考え，内容を理解する
- ・文章から適切な情報を得て，考えをまとめる
- ・表現の特徴を捉える
- ・必要に応じて質問しながら聞き取る
- ・文脈に即して漢字を正しく読む

○50%以下の平均正答率であった問題

- ・単語の類別について理解する



中央値：二宮町 28.0 神奈川県 27.0 全国 26.0 標準偏差 5.3



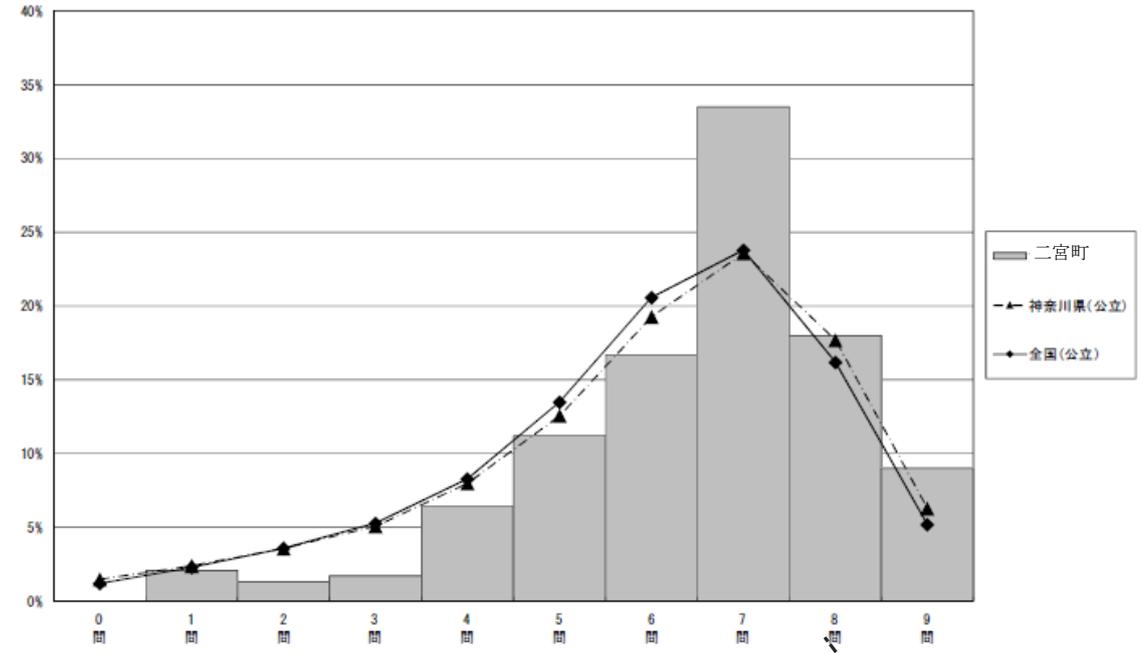
【中学校 国語B：主として活用】

○80%以上の平均正答率であった問題

- ・状況に応じて、資料を活用して話す
- ・効果的な資料を作成し、活用して話す
- ・目的に応じて文章を要約する
- ・表現の工夫について自分の考えをもつ

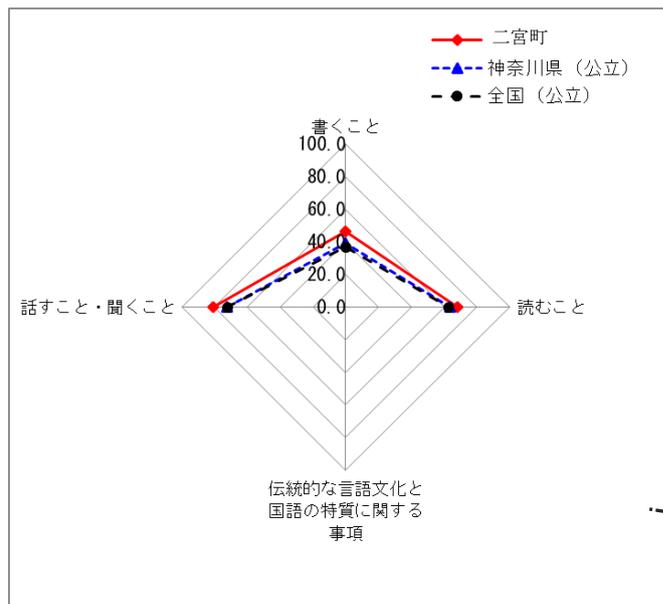
○50%以下の平均正答率であった問題

- ・複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く
- ・文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く



中央値：二宮町 7.0 神奈川県 6.0 全国 6.0 標準偏差 1.7

7問以上正答している生徒が多いです。



全ての領域で国・県を上回っています。

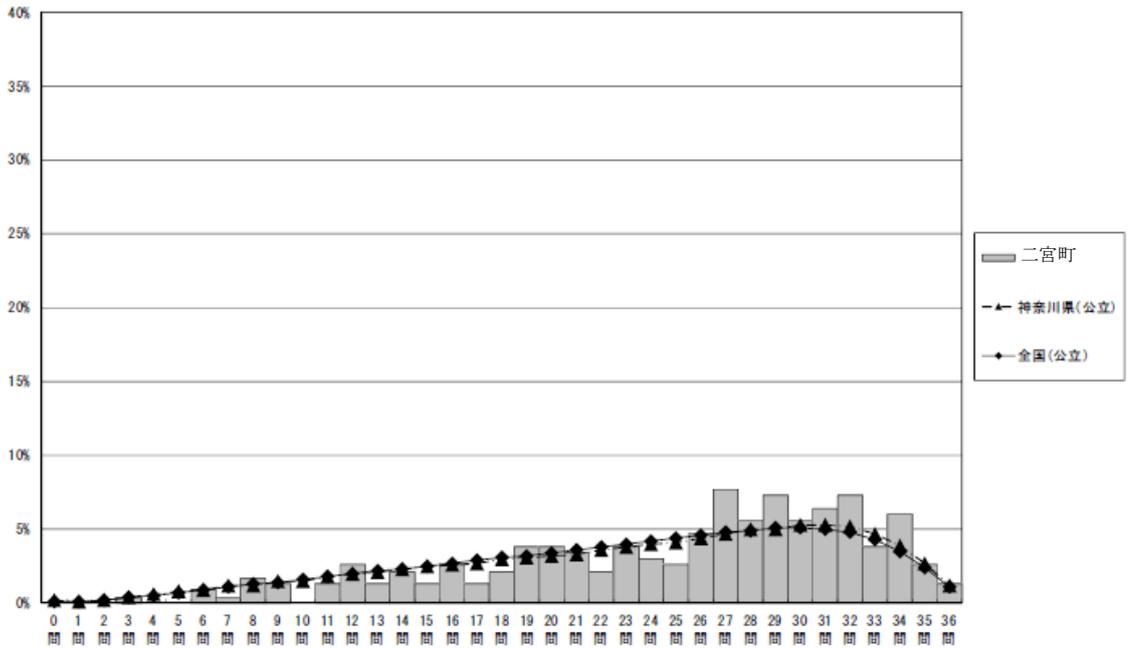
【中学校 数学A：主として知識】

○80%以上の平均正答率であった問題

- ・比の意味を理解している
- ・加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算できる
- ・正の数と負の数の乗法について理解している
- ・一次式の減法の計算ができる
- ・方程式を解く場面における等式の性質の使い方について理解している
- ・直角三角形の斜辺を軸とする回転によって構成される空間図形の形を理解している
- ・与えられた式を用いて体積を求めることができる立体を理解している
- ・同位角の意味を理解している
- ・ひし形の「対角線は垂直に交わる」という性質を、記号を用いた表現から読み取る
- ・証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している
- ・関数の意味を理解している
- ・時間と道のりの関係を表すグラフから、与えられた時間における道のりを読み取る
- ・起こり得る場合を順序よく整理し、場合の数を求めることができる

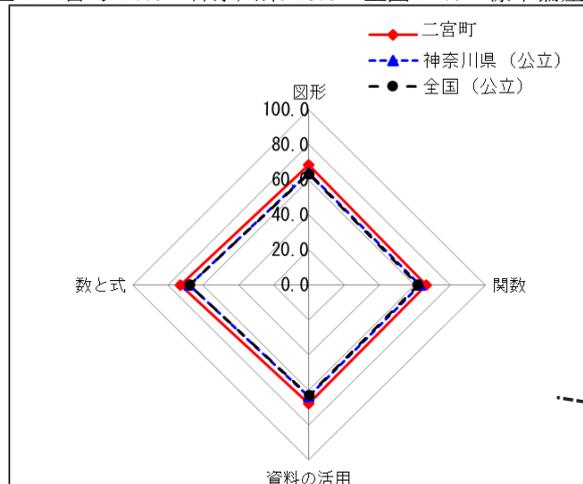
○50%以下の平均正答率であった問題

- ・数量の関係を文字式に表すことができる
- ・具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることことができる
- ・証明の必要性と意味を理解している
- ・二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることを理解している



中央値：二宮町 27.0 神奈川県 25.0 全国 24.0 標準偏差 7.4

27問以上正答している生徒が多いです。



全ての領域で国・県を上回っています。

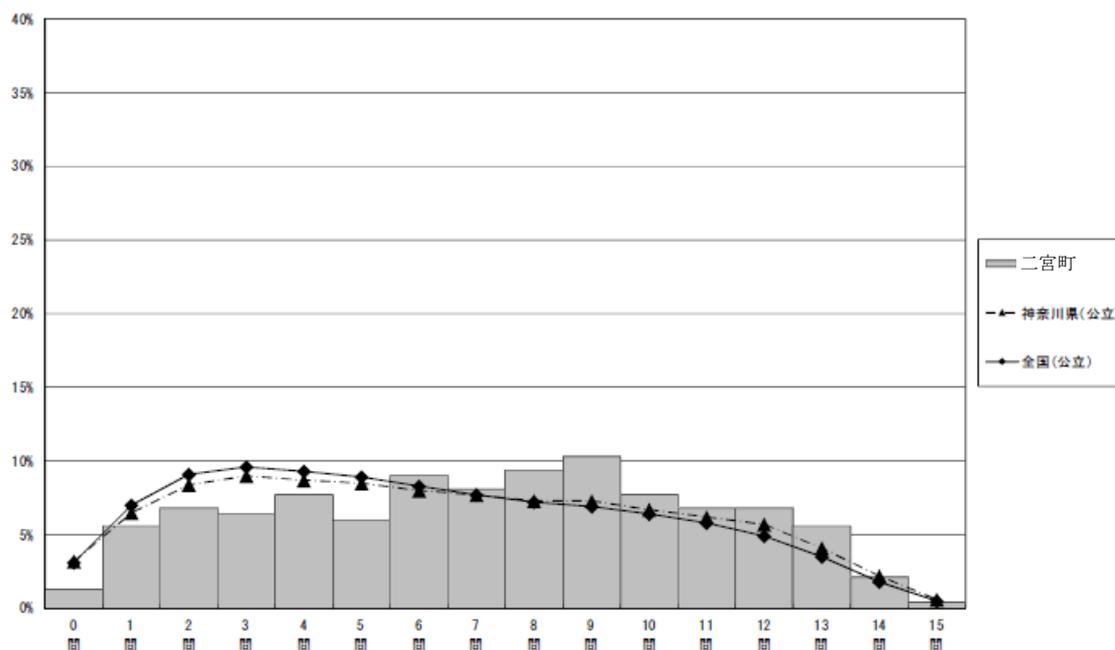
## 【中学校 数学B：主として活用】

### ○80%以上の平均正答率であった問題

- ・問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる

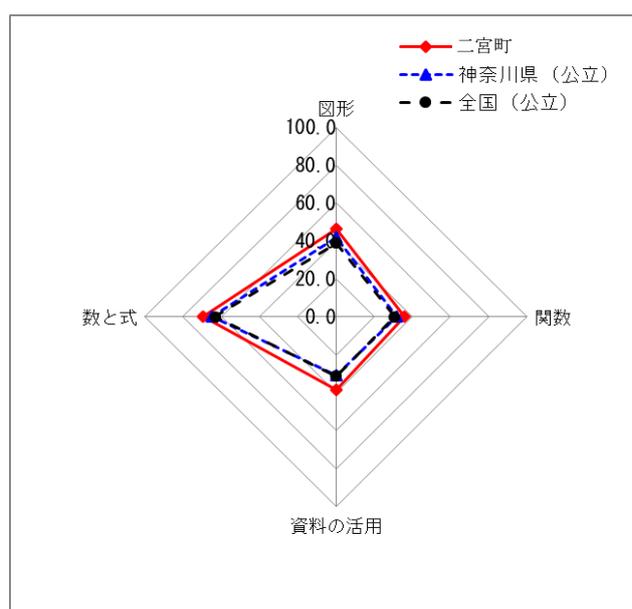
### ○50%以下の平均正答率であった問題

- ・与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる
- ・必要な情報を選択して的確に処理し、その結果を事象に即して解釈することができる
- ・事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる
- ・平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確に捉えることができる
- ・図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて説明する
- ・証明を振り返り、新たな性質を見いだすことができる
- ・与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる
- ・資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる
- ・与えられた表や式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる



中央値：二宮町 7.0 神奈川県 6.0 全国 6.0 標準偏差 3.7

5問以下の生徒が少なく  
8問以上正答している生徒が多いです。



全ての領域で国・県を上回っています。

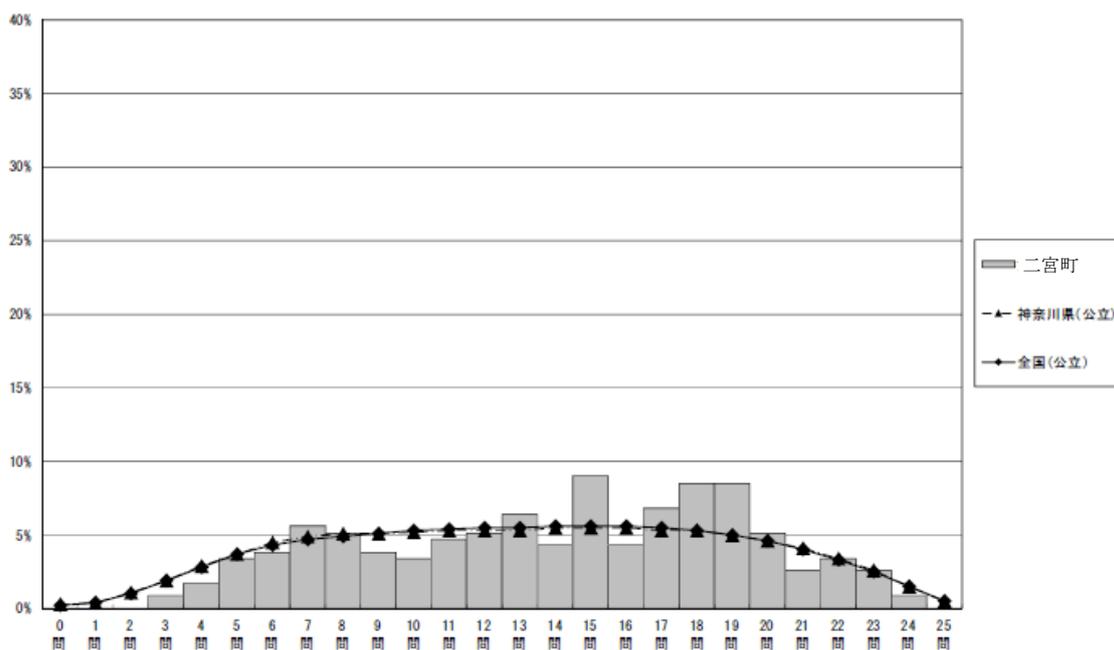
## 【中学校 理科】

○80%以上の平均正答率であった問題

- ・塩化ナトリウムを化学式で表すことができる
- ・グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読み取ることができる

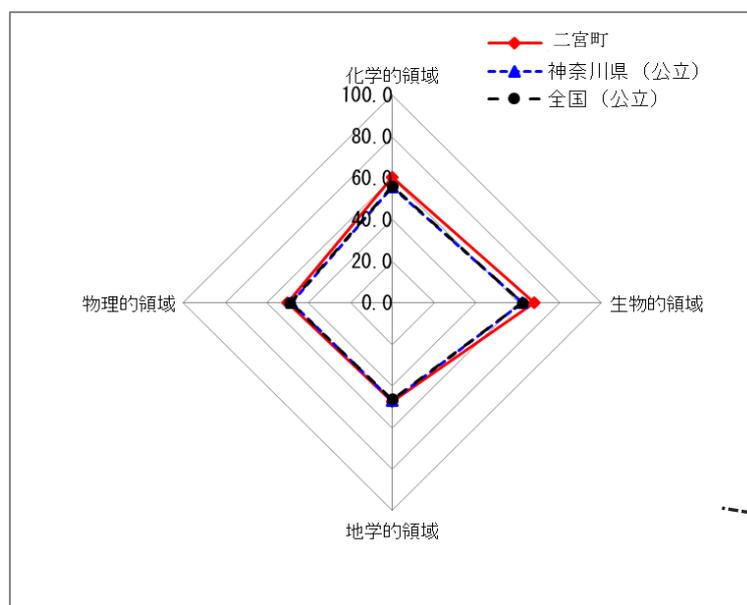
○50%以下の平均正答率であった問題

- ・特定の質量パーセント濃度の水溶液の溶質と水のそれぞれの質量を求めることができる
- ・実験の結果を分析して解釈し、炭酸水素ナトリウムを溶かした方の試験管を指摘する
- ・二酸化炭素の体積を量る場面において、水上置換法では正確に量れない理由を説明する
- ・天気の記事から風向を読み取り、風向計を使って風向を観測することができる
- ・他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明する
- ・露点を測定する場面において、最も高い湿度の時刻を指摘することができる
- ・一定の時間に多くの雨が降る原因を探る実験を計画することができる



中央値：二宮町 15.0 神奈川県 13.0 全国 13.0 標準偏差 5.2

15 問以上正答している生徒が多いです。



全ての領域で国・県を上回っています。

### (3) 児童生徒質問紙

『1. している・当てはまる、2. どちらかといえばしている・当てはまる、3.あまりしていない・当てはまらない、4. 全くしていない・当てはまらない』という選択肢のうち「している・当てはまる」と回答しているものが全国平均と±5%以上の差があるものを**太字**で表示。小・中いずれも差が5%未満のもの、「している・当てはまる」という回答では答えられない質問については省略。「総合」は「総合的な学習の時間」の略。）

| 質問<br>番号 | 質問内容                      | 小学校 (%)     |      |      | 中学校 (%)     |      |      |
|----------|---------------------------|-------------|------|------|-------------|------|------|
|          |                           | 二宮町         | 神奈川県 | 全国   | 二宮町         | 神奈川県 | 全国   |
| 6        | 自分にはよいところがある              | 40.3        | 35.5 | 36.3 | <b>35.0</b> | 25.1 | 26.2 |
| 7        | 友達の話や意見を最後まで聞くことができる      | 54.6        | 54.5 | 55.8 | <b>64.1</b> | 51.8 | 54.7 |
| 19       | 家の人が学校行事に来る               | <b>88.0</b> | 79.0 | 81.8 | 50.4        | 46.4 | 50.0 |
| 21       | 家で学校の宿題をしている              | <b>66.7</b> | 85.2 | 87.4 | <b>79.5</b> | 56.8 | 65.8 |
| 22       | 家で授業の予習をしている              | 16.7        | 16.1 | 16.7 | <b>22.6</b> | 14.2 | 11.9 |
| 23       | 家で授業の復習をしている              | <b>15.7</b> | 16.4 | 23.3 | 19.7        | 14.5 | 18.5 |
| 25       | 学級のきまりをみんなで決めている          | 35.2        | 36.3 | 38.7 | <b>50.9</b> | 33.1 | 35.9 |
| 26       | 学級で協力し嬉しかったことがある          | 54.2        | 54.3 | 54.2 | <b>61.5</b> | 55.2 | 56.0 |
| 27       | 地域の行事に参加している              | 36.1        | 29.3 | 36.9 | <b>27.8</b> | 12.7 | 17.5 |
| 28       | 地域や社会の問題や出来事への関心          | 24.5        | 27.0 | 25.7 | <b>24.4</b> | 16.9 | 18.3 |
| 31       | ニュースを見る                   | 56.5        | 56.5 | 52.9 | <b>59.8</b> | 51.2 | 49.1 |
| 32       | 学校の規則を守っている               | <b>48.6</b> | 37.7 | 41.7 | <b>71.4</b> | 52.8 | 58.8 |
| 36       | 「総合」は普段の生活や社会で役に立つ        | <b>34.3</b> | 42.1 | 43.1 | <b>33.8</b> | 19.0 | 25.9 |
| 37       | 「総合」で課題決定・情報収集・整理・発表している  | 22.2        | 26.4 | 26.9 | <b>57.3</b> | 17.0 | 18.1 |
| 38       | 考えを発表する機会が与えられている         | <b>46.3</b> | 54.8 | 56.9 | <b>61.1</b> | 42.3 | 46.2 |
| 39       | 児童・生徒の間でよく話し合う            | 46.3        | 45.2 | 46.7 | <b>58.5</b> | 30.5 | 34.2 |
| 40       | 授業で課題決定・情報収集・整理・発表している    | 31.5        | 32.1 | 32.4 | <b>38.0</b> | 20.8 | 22.1 |
| 41       | 授業の始めに目標が示されていた           | <b>39.8</b> | 50.1 | 57.5 | 40.6        | 26.8 | 41.9 |
| 42       | 授業の最後に振り返りを行った            | <b>26.4</b> | 34.2 | 38.9 | 15.4        | 15.4 | 19.4 |
| 43       | ノートに目標を書いた                | <b>44.0</b> | 60.3 | 66.6 | 36.8        | 27.3 | 39.3 |
| 44       | 原稿用紙2~3枚の感想文、説明文を書くのは難しい  | <b>45.4</b> | 30.0 | 33.4 | 34.6        | 36.0 | 36.7 |
| 45       | 考えを説明したり、文章に書いたりするのは難しい   | <b>29.2</b> | 21.8 | 23.4 | 32.1        | 28.8 | 30.8 |
| 46       | 話し合い活動を通じて考えを深めたり、広めたりできた | 24.1        | 24.8 | 25.2 | <b>32.9</b> | 16.9 | 18.4 |
| 48       | 国語が好き                     | 27.8        | 27.2 | 24.8 | <b>32.5</b> | 24.8 | 23.3 |
| 49       | 国語の勉強は大切                  | 69.0        | 68.6 | 65.9 | <b>62.0</b> | 55.3 | 55.6 |
| 50       | 国語の授業内容が分かる               | 38.9        | 40.4 | 37.5 | <b>40.6</b> | 26.1 | 25.1 |
| 51       | 読書が好き                     | <b>42.6</b> | 47.8 | 48.9 | <b>56.4</b> | 39.5 | 44.9 |
| 52       | 国語の授業は将来役に立つ              | 55.6        | 58.5 | 56.8 | <b>53.8</b> | 45.3 | 45.3 |
| 53       | 自分の考えを話したり書いたりする          | 20.8        | 23.7 | 23.1 | <b>29.9</b> | 17.2 | 17.7 |

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について

|    |                    |             |      |      |             |      |      |
|----|--------------------|-------------|------|------|-------------|------|------|
| 54 | 話すとき、話の組み立てを工夫する   | <b>16.2</b> | 22.1 | 21.4 | <b>29.5</b> | 15.2 | 14.4 |
| 55 | 書くとき、考えの理由を気を付ける   | <b>27.3</b> | 33.2 | 32.1 | <b>37.2</b> | 21.3 | 22.0 |
| 56 | 読むとき、段落等の内容を理解する   | 35.2        | 38.8 | 37.2 | <b>35.9</b> | 24.8 | 25.6 |
| 58 | 算数・数学が好き           | 33.8        | 40.1 | 38.7 | <b>38.0</b> | 30.5 | 28.9 |
| 59 | 算数・数学の勉強は大切        | <b>67.1</b> | 75.4 | 74.5 | 43.2        | 45.1 | 48.0 |
| 60 | 算数・数学の授業の内容が分かる    | <b>39.4</b> | 47.2 | 46.9 | <b>50.0</b> | 34.6 | 32.8 |
| 61 | 算数・数学ができるようになりたい   | 47.2        | 53.6 | 52.7 | <b>80.3</b> | 72.9 | 73.9 |
| 62 | 諦めずにいろいろな方法を考える    | <b>37.5</b> | 44.7 | 45.5 | <b>44.0</b> | 31.9 | 32.7 |
| 64 | 算数・数学の授業は将来役に立つ    | <b>63.4</b> | 69.5 | 68.5 | <b>31.2</b> | 34.3 | 37.9 |
| 65 | もっと簡単に解く方法を考える     | 43.5        | 46.8 | 46.9 | <b>41.9</b> | 33.5 | 33.5 |
| 66 | 公式やきまりの根拠を理解する     | 43.1        | 47.4 | 46.6 | <b>45.7</b> | 32.0 | 32.6 |
| 67 | 考えが分かるようにノートに書く    | 50.5        | 56.8 | 55.2 | <b>63.7</b> | 45.4 | 45.8 |
| 69 | 理科の勉強は好き           | <b>64.8</b> | 54.3 | 55.0 | 31.6        | 27.3 | 29.8 |
| 70 | 理科の勉強は大切           | <b>66.2</b> | 58.1 | 59.7 | 32.9        | 29.0 | 32.8 |
| 72 | 自然の中で遊ぶ、自然観察をする    | 70.4        | 66.1 | 66.5 | <b>55.1</b> | 43.6 | 46.5 |
| 78 | 観察や実験を行うことは好き      | <b>77.8</b> | 69.0 | 71.4 | <b>59.4</b> | 45.5 | 51.9 |
| 79 | 予想をもとに観察や実験の計画を立てる | <b>47.7</b> | 40.5 | 39.4 | <b>23.9</b> | 16.6 | 18.4 |
| 80 | 観察や実験の結果をもとに考察している | 48.6        | 44.8 | 44.4 | <b>36.8</b> | 29.1 | 28.0 |

## 4 結果について

### (1) 教科に関する調査より～小学校～

小学校の国語 A・B、算数 A・B においては、県と全国の平均正答率を下回っており、理科は上回っています。全科目の調査結果について、全国の平均正答率と±5%以内であり、全国と同程度とみることができますが、算数 A を除き、平均正答率が 70% を下回っている状況は課題があると考えられます。

どの教科・領域も、全国や県の傾向と似通っています。「平成 27 年度 全国学力・学習状況調査 調査結果のポイント」（平成 27 年 8 月 文部科学省国立教育政策研究所）にある「指導改善のポイント」や、「平成 27 年度全国学力・学習状況調査の神奈川県の結果（詳細）について」（平成 27 年 11 月 神奈川県教育委員会）にある「改善の手立て」を参考に、漢字の読み書きや四則計算などの基礎基本の定着が必要です。また、20% を超える児童が無回答をしている問題が複数あり、無回答をする児童が全国や県よりも多い傾向があります。

各教科・領域を見ると、平均正答率が 80% を超えている設問があり、全国や県を上回っているものもあります。どの領域で、どのような学習活動がなされたのかを各校にて精査し、どの領域でも、児童にしっかりと根付く学習方法を検討する必要があります。

### (2) 教科に関する調査より～中学校～

中学校においては、国語 A・B で平均正答率が 70% を上回っています。全ての教科・

領域で全国と県の平均正答率を上回っています。正答数分布の中央値が大きく、標準偏差が小さい状況から、全体の正答率が高く、ばらつきが少ないと言えます。正答率が過半数に満たない生徒が全国と県に比べて少ない状況です。無回答率が全国と県に比べて非常に低くなっています。全国や県と比較すると良好な状況ですが、一方で平均正答率が50%に満たない教科・領域があるので、「指導改善のポイント」や「改善の手立て」を参考に更なる授業改善を要すると考えられます。

### (3) 質問紙調査より～授業について～

二宮町の小・中学校では「授業の始めに目標が示されていた」「授業の最後に振り返りを行った」「ノートに目標を書いた」と答えた児童生徒が全国平均より大幅に少ない状況です。学校に対する質問紙で「調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか」「調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか」という設問に対して「よく行った/どちらかといえば行った」と町内5校の学校が回答しており、児童生徒の実感と若干かい離しています。授業の始めに目標を示し、最後に振り返りを行う授業展開を児童生徒が意識できるような展開が望まれます。

中学校の生徒の「総合的な学習の時間」に対する肯定的な回答が多いです。「授業において話し合い活動や情報収集・発表などに取り組んでいますか」という問いにも肯定的な回答が多く、生徒自らが課題意識をもち問題解決に取り組んでいる姿が浮かびます。小学校では「考えを発表する機会を与えられている」と答えている児童が少なく、「総合的な学習の時間」や話し合い活動、情報収集・発表などへの肯定的な回答が少ないです。言語活動を意識した授業は各校にて実践されていますが、より一層の取組が求められます。

小・中学校ともに国語の「好き」「大切」「授業内容が分かる」といった質問への肯定的回答が多くなっています。算数・数学は、中学校で肯定的な回答が多くなっています。理科は「好き」「自然の中で遊ぶ・自然観察をする」「観察や実験を行うことが好き」など複数の質問に対して肯定的回答が多く、二宮の自然に親しみ、理科の学習に前向きな姿が浮かんできます。

### (4) 質問紙調査より～生活習慣等～

昨年度、全国平均より5%以上低い回答をしていた「朝食を毎日食べている」という設問に対し、今年度は小学校の児童の82.5%、中学校の生徒の88.4%が「毎日食べている」と回答し改善が見られました。

「ニュースを見る」と答えた児童生徒が全国平均を大きく上回っています。「地域の行事に参加している」と答えた生徒も全国平均を上回っています。

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」という質問には小中学校ともに全国平均よりも低い回答でしたが、「学校の規則を守っている」と答えた児童生徒は全国平均を大きく上回っています。様々な場面を通して、規範意識を醸成する必要が感じられます。

## 5 今後に向けて

小・中学校で、目標の示し方、ノートへのまとめ方、振り返りの仕方などについて、課題が見られました。一単位時間の中で、学習内容の理解・定着、言語活動の充実と求められるものは多いですが、各校にて授業スタイルや学習規律を整えるなどの必要があります。

家庭学習の時間では、下の表のように平日(質問番号(13))・休日(質問番号(14))とも小学校では全国平均を下回り、中学校では上回りました。平日に家庭学習が1時間以下の児童が40%を超えています。「学校の宿題をしている」「授業の復習をしている」などの質問への肯定的回答も少ないです。学校質問紙で「家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか」という質問に対して小学校3校とも「どちらかといえば、行った」と回答していますが、宿題の出し方、予習・復習のさせ方などについてより具体的に学習方法を示して、机に向かう習慣をつくり学習が定着するよう家庭と協力する必要があります。

| 質問番号     | 質問事項   |      |      |      |      |     |      |      |      |      |     |     |
|----------|--|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|
| (13)     | 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の教わっている時間も含む)               |      |      |      |      |     |      |      |      |      |     |     |
| 選択肢      | 1. 3時間以上 2. 2時間以上、3時間より少ない 3. 1時間以上、2時間より少ない<br>4. 30分以上、1時間より少ない 5. 30分より少ない 6. 全くしない |      |      |      |      |     |      |      |      |      |     |     |
| 学校       | 小学校  |      |      |      |      |     | 中学校  |      |      |      |     |     |
| 選択肢      | 1  | 2    | 3    | 4    | 5    | 6   | 1    | 2    | 3    | 4    | 5   | 6   |
| 二宮町      | 9.3  | 16.7 | 31.0 | 27.8 | 12.0 | 3.2 | 18.4 | 32.5 | 24.4 | 12.8 | 9.0 | 3.0 |
| 神奈川県(公立) | 16.8   | 14.0 | 26.0 | 25.4 | 13.6 | 4.1 | 16.5 | 27.7 | 27.4 | 13.4 | 8.2 | 6.6 |
| 全国(公立)   | 11.1   | 14.6 | 37.0 | 25.1 | 9.1  | 3.0 | 10.4 | 25.3 | 33.3 | 17.0 | 8.6 | 5.3 |

| 質問番号     | 質問事項   |     |      |      |      |      |     |      |      |      |      |      |
|----------|--|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|
| (14)     | 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)                 |     |      |      |      |      |     |      |      |      |      |      |
| 選択肢      | 1. 4時間以上 2. 3時間以上、4時間より少ない 3. 2時間以上、3時間より少ない<br>4. 1時間以上、2時間より少ない 5. 1時間より少ない 6. 全くしない |     |      |      |      |      |     |      |      |      |      |      |
| 学校       | 小学校  |     |      |      |      |      | 中学校 |      |      |      |      |      |
| 選択肢      | 1  | 2   | 3    | 4    | 5    | 6    | 1   | 2    | 3    | 4    | 5    | 6    |
| 二宮町      | 5.6  | 4.2 | 7.4  | 27.3 | 41.2 | 13.9 | 7.7 | 15.4 | 26.9 | 20.5 | 21.8 | 7.7  |
| 神奈川県(公立) | 11.3   | 5.0 | 9.8  | 24.5 | 36.3 | 13.1 | 6.8 | 13.9 | 23.2 | 21.8 | 19.8 | 14.3 |
| 全国(公立)   | 6.7  | 5.2 | 12.6 | 32.2 | 33.0 | 10.2 | 5.5 | 12.2 | 24.0 | 27.0 | 20.6 | 10.6 |

今後とも基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得とともに、これらを活用して課題解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりに努められるよう教育委員会は各学校を支援して参ります。あわせて基本的な生活習慣や学習習慣の確立の大切さを家庭、地域へも伝えていきたいと考えております。町民の皆様におかれましても、本町の児童生徒の健全育成のため今後ともご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。